

2025 年 12 月 5 日

各位

会 社 名 株式会社軽自動車館
(コード番号 7680 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 阿部 章一
問合せ先 管理部長 佐藤 哲康
T E L 011-200-0312
U R L <https://keijidousyakan.com/>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025 年 6 月 13 日にて公表した 2025 年 10 月期（2025 年 5 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日まで）の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正（2025 年 5 月 1 日～2025 年 10 月 31 日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （6 か月決算）	2, 227	25	19	12	246 円 32 銭
今回修正予想（B） （6 か月決算）	2, 366	74	69	50	970 円 07 銭
増 減 額 （B-A）	138	49	50	37	
増 減 率 （%）	6. 2	197. 5	259. 8	293. 8	
（参考）前年実績 （2025 年 4 月期） （12 か月決算）	4, 181	9	△0	△4	△80 円 65 銭

2. 修正の理由

当期（2025 年 5 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日まで）の業績につきましては、中古車販売業界は、昨年の不正認証問題により複数の国内メーカーの生産が停止したことによる新車の供給遅れが響いたことで、新車の販売が苦戦し中古車流通が鈍化いたしました。その反動で、2025 年 5 月から 2025 年 10 月までの国内軽自動車中古販売台数は 1, 374, 866 台（前年同期比 102. 0%）と前年実績を上回りました。

当社におきましては、国内軽自動車中古販売台数の増加が牽引したことで、売上高は前回発表予想 2, 227 百万円から 2, 366 百万円に増加する見込みとなりました。また、最重要課題と認識している仕入コスト上昇分を販売価格へ転嫁し収益の向上を推し進め販売を強化し、経費面におきましては、引続き経費削減を図ったことにより、営業利益は前回発表予想 25 百万円から 74 百万円に増加、経常利益は前回発表予想 19 百万円から 69 百万円に増加、当期純利益は前回発表予想 12 百万円から 50 百万円に増加する見込みとなりました。

以上